

熊本市・城南町 新市基本計画(概要版) (城南地域)



◆新市基本計画とは、

現城南町の地域を中心に、熊本市と城南町との合併後の新市の更なる飛躍をめざし、円滑な運営を確保するとともに、均衡ある発展を図ることを目的として、新市が進むべき方向性を示す計画です。

◆この新市基本計画がめざすまちの姿は、

悠久の歴史がいぶき
豊穡の大地が生み出す豊かな恵みの中で
健やかでうるおいのある暮らしが営まれ
新市南部の拠点としての活気にあふれるまち

平成21年6月
熊本市・城南町合併協議会

新市で特に重点的に取り組む分野と重点施策

本地域のめざすまちの姿を実現するため、今後、合併期日の属する年度から10カ年度中に特に重点的に取り組む分野と重点施策を例示しています。

1. 健やかで、うるおいのある暮らしを楽しむまちづくり

少子高齢社会に対応し、本地域の豊かな自然、伝統ある歴史、心安らく田園風景などの特性を生かし、子どもから高齢者まで、だれもが安心して健やかでうるおいのある暮らしを楽しむことができるまちづくりを進めます。

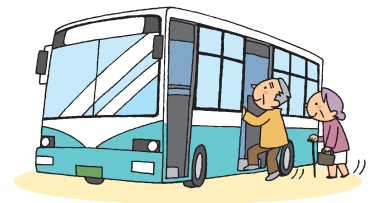
そこで、消防出張所の整備や上下水道や生活道路の整備など、安全で快適な生活基盤の整備と環境づくりに取り組むとともに、公園やスポーツ施設の整備など住民の健康づくりや福祉サービスの充実に努めます。

また、次代を担う子どもたちがのびのびと遊び楽しく学ぶための学校教育環境の整備や、誰もが生涯を通じて学べる生涯学習施設の整備などを進めます。

○主な取り組み

①福祉サービスの充実や健康づくりの推進、適切な医療体制の確保

- 熊本市優待証（さくらカード）の発行など、高齢者や障がい者などに対する福祉の充実にも努めます。
- B & G海洋センター施設の活用や総合スポーツセンター（体育館等）の整備などにより、住民のスポーツ活動や健康づくりの推進を図ります。
- 1,000を超える医療施設や、全国平均を上回る医療従事者数といった恵まれた医療資源を活用し、救急医療体制の確保に努めるなど、医療・福祉・保健の充実したまちづくりを進めます。



②安全で快適な生活環境の整備

- 消防出張所の整備
- 未普及地区における上下水道の整備など、良質な水の安定供給と環境に配慮した汚水処理施設の整備に取り組みます。
- 町道舞原中央線などの幹線道路整備、集落内道路などの生活道路整備を進め、安全で快適な道づくりを行います。

③良好な住環境の創出

- 城南町中央土地区画整理事業の早期完成の促進などにより、良好な住環境を創出します。
- 地域コミュニティセンターの整備などコミュニティ活動の活性化を図り、自主自立の地域づくりを支援します。

④教育環境の充実

- 中学校プールの計画的な改修など、子どもたちが生き生きと楽しく学べる教育環境の充実を図ります。
- 児童館を併設した図書館を整備します。



2. 新しい時代に対応した活気にあふれるまちづくり

若者が夢を描き、自分の能力を発揮しながらずっと住み続けたいと思えるよう、雇用の場が確保され、にぎわいと活力にあふれた将来性のあるまちを築きます。

このため、農村地域の活性化や担い手育成など、地域の基幹産業である農業の振興を図るとともに、成長力のある企業の誘致や中心市街地の活性化に取り組みます。

○主な取り組み

①農業の振興

- 物産館の整備などにより、安全でおいしい地元農産物の積極的な広報や販路拡大に努めるほか、生産、流通、加工、販売が一体となった農業経営の第6次産業化などに取り組みます。
- 排水機場の整備などにより、浸水地域の解消に努めます。

②企業誘致の推進

- 熊本市企業立地促進条例に基づく助成制度などの活用やトップセールスなどにより、城南工業団地などへの企業誘致を促進します。

③中心市街地の活性化

- 城南町中心市街地活性化基本計画に基づく各種施策・事業を展開し、中心市街地のにぎわい創出に努めます。



3. 新市南部の拠点にふさわしい交流のまちづくり

地域を縦断している九州縦貫自動車道とのアクセスを強化するなど、広域交通網の整備に努めるとともに、国指定史跡塚原古墳群を中心とした歴史文化遺産の積極的な活用を図り、新市南部の拠点として、様々な人々が集い交流するまちづくりに取り組みます。

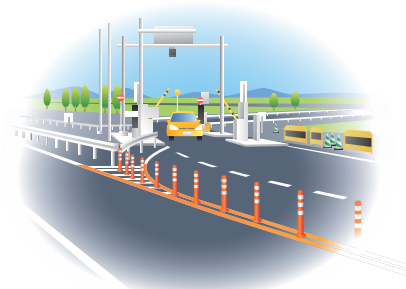
○主な取り組み

①広域道路網の整備

- 九州縦貫自動車道の高速バスストップ（城南バス停）を活用した、スマートインターチェンジの開設及びアクセス道路の整備に努めます。
- 県道小川嘉島線などの、幹線道路（国道・県道）整備を促進します。

②塚原古墳公園などを活用した新たな観光ルートの開発

- 国指定史跡塚原古墳群や歴史民俗資料館を有する塚原古墳公園や、同じく国指定史跡の御領貝塚、阿高・黒橋貝塚など悠久の歴史遺産と熊本城、木原不動尊などとの連携による新たな観光ルートの開発など、「火の君の里・城南」をPRし、さらなる知名度向上に努めます。



新市で取り組む主要事業

本地域のめざすまちの姿を実現するために、各分野において取り組む「新市の施策」を以下のように掲げ、そこで取り組む事業のうち主なものを「主要事業」として例示しています。

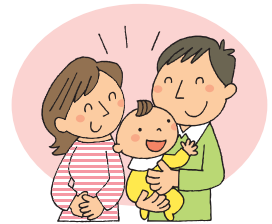
各主要事業の記号について

- ◎…城南町における新規事業
- …市制度統一に伴う城南地域新規・拡充事業
- …城南地域において既に行われている事業

1 一人ひとりの人権が等しく尊重され、わけ隔てなく参画できる社会の実現

<主要事業>

- 人権教育啓発推進事業
- 男女共同参画推進啓発事業



2 とともに支え合い、文化に親しみ安全で安心して心豊かに暮らせる生活の実現

<主要事業>

- ◎消防出張所整備事業：約2億円
- 防火水槽整備事業：約1億円
- 地域コミュニティセンター建設事業：約2億円
- 地域コミュニティセンター運営事業
- 町内自治会活動支援事業
- まちづくり活動支援事業
- 芸術文化出張講座事業



3 生涯を通して健やかで、いきいきと暮らせる保健・福祉の充実

<主要事業>

- 熊本市優待証（さくらカード）交付事業
- 生きがい活動推進事業
- 各種健康診査事業
- 国保健康づくり事業



4 子育てしやすく、子どもたちの健やかな成長をはぐくむ環境づくりの推進

<主要事業>

- ◎児童館建設事業：約1億円
- 病児・病後児保育事業
- ひとり親家庭等医療費助成事業
- 乳幼児医療費助成事業



5 豊かな人間性と未来を切り拓く力をはぐくむ教育の振興

<主要事業>

- ◎図書館建設事業：約9億円
- ◎総合スポーツセンター（仮称）整備事業：約21億円
- 中学校プール改修事業：約2億円
- 少人数学級事業



6 水と緑の良好な環境の保全と循環型社会の構築

<主要事業>

- ◎雁回山遊歩道整備事業：約3千万円
- 家庭用雨水貯留施設整備事業
- 太陽熱温水器設置補助事業
- 漱石の森づくり事業
- 資源ごみ分別収集事業



7 地域の活力をつくりだす産業・経済の振興

<主要事業>

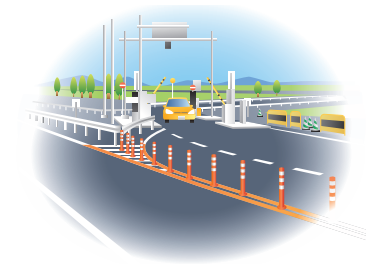
- ◎物産館建設事業：約2億円
- ◎浸水対策事業：約5億円
- 企業立地促進事業
- 中小企業振興助成事業
- 農業金融支援事業
- 中心市街地活性化事業
- 地域農業活性化支援事業
- 夏まつり事業
- 火の君まつり事業



8 安全でだれにも優しく使いやすい都市基盤の充実

<主要事業>

- ◎道路整備事業（幹線道路・集落内道路）：約25億円
- ◎スマートインターチェンジ整備事業：約8億円
- 汚水処理施設整備事業（公共下水道等）：約50億円
- 上水道整備事業：約60億円
- 城南町中央土地区画整理事業の促進



新市の今後の財政計画

この財政計画は、新市の一体的・持続的な発展に向けた財政上の指針となるもので、平成21年度から平成30年度までの見通しを普通会計ベースで推計しました。

策定にあたっては、現行の制度・施策を基本としながら、確実に見込まれる制度改革などを織り込み、さらに、国・県の財政支援措置や経費削減効果などの合併に伴う影響と「新市基本計画」に掲げている事業計画を反映しました。

【歳入】		平成21～30年度合計	【歳出】		平成21～30年度合計
市税		9,662億円	義務的経費	人件費	4,310億円
地方交付税		3,102億円		扶助費	5,823億円
国・県支出金		4,551億円		公債費	3,260億円
市債		2,435億円		投資的経費	3,007億円
その他		3,118億円		うち城南地域	約101億円
歳入合計		2兆2,868億円	その他	6,468億円	
			歳出合計		2兆2,868億円

歳入と歳出の金額が同額であり、収支均衡した財政計画となっています。

※なお、本財政計画は、平成21年度の当初予算を基準としたものであり、今後、状況の変化などにより若干の変動も想定されます。



◆城南地域における投資的経費の内訳

※各事業費については、計画策定時の想定事業費です。

		事業名	事業費
新市計画重点事業分		道路整備事業（幹線道路・集落内道路）	約25億円
		総合スポーツセンター（仮称）整備事業	約21億円
		図書館建設事業	約9億円
		スマートインターチェンジ整備事業	約8億円
		浸水対策事業	約5億円
		物産館建設事業	約2億円
		消防出張所建設事業	約2億円
		中学校プール改修事業	約2億円
		地域コミュニティセンター建設事業	約2億円
		防火水槽整備事業	約1億円
		児童館建設事業	約1億円
		雁回山遊歩道整備事業	約3千万円
		小 計	約78億円
		その他の事業分（経常的に実施する道路維持等）	約23億円
城南地域における投資的経費総額		約101億円	

さらに

企業 会計分	汚水処理施設整備事業（公共下水道等）	約50億円
	上水道整備事業	約60億円
城南地域における投資的経費総額（企業会計分を含む）		約211億円

といった事業を計画しています。



熊本市・城南町合併協議会